



第78号

関の氏神
亀山八幡宮社務所
下関市中之町1番1号
郵便番号 750-0004
電話 083-231-1323
ファックス 083-232-5365
発行 平成27年1月1日
印刷 泉菊印刷株式会社



御社殿・石置修復完成予定図

伊勢神宮式年遷宮記念・亀山八幡宮御鎮座一一五五年記念
平成の大造営について

宮司 竹中 恒彦

平成二十七年乙未、明けましておめでとうございます。

皆さまには清々しく新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は一方ならぬお力添えを賜り、おかげをもちまして、氏神さまの祭典諸行事が滞りなく斎了いたしましたこと誠にありがとうございました。御礼申し上げます。

さて、昨年は懸案でありました御神殿の修復や境内整備などについて、総代会にて種々ご協議頂いて実施致すことになりました。事業名は表記の通りで、事業費は一億円と定めました。

昨年の夏から企業や法人の方々を訪問し、総代様と共に募金活動を始めました。敬神の念厚い皆様のご奉賛を頂きながら第一期工事(平成二十六年七月～十二月)に着手しました。御神殿修復事業は夏越祭直後の八月一日の夜、仮遷座祭を総代様参列のもとに斎行し、境内の宮地嶽神社に神様にお遷り頂いて工事も無事に終わり、十月一日に正遷座祭を斎行して秋季大祭を迎えるました。儀式殿補修事業は九月初旬から始め十二月初旬に完了しました。

さて、新年を迎える今年からは氏子崇敬者の皆様にご奉賛をお願い致したく存じます。氏子町六十三ヶ町の総代様、またお世話人には大変お手数をおかけして恐縮ですが、おとりまとめをよろしくお願い申し上げます。

募金が進みますと、節分祭のうちに第二期工事の御社殿修復事業、境内整備事業に着手致します。
かえりますと昭和二十一年戦災復興仮殿造営、同三十三年御鎮座一〇〇年記念社殿大造営、平成元年一三〇記念大造営など、氏子崇敬者皆様のご奉賛を得ながら、氏神様はこのようにしてあるべき姿を後世に継承させて頂いております。
このたびの「平成大造営」にご理解とご奉賛お力添えを賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

平成の大造営ご奉賛のお願い

伊勢神宮式年遷宮記念・龜山八幡宮御鎮座一一五五年記念

亀山八幡宮は平安時代の初め
貞観元年（八五九年）に創建さ

れ、累代藩主の崇敬庇護厚く旧
赤間関の総氏神として広く氏子
市民に尊崇されて一一五五年を
迎えました。

御本殿は先の戦禍に遭いまし

たが翌年復興され、次いで昭和
三十三年御鎮座一一〇〇年を記
念して再建されました。爾来

五十有余年を経て傷みも著しく
なりました。また、石畳には陥
没や捻じれが生じ、平成元年に
ましめた儀式殿も老朽化が進んで
おります。

つきましては、氏神様の宮構
を今一度整え後世に継承いたし
たく修復造営を行う事となりま
した。何卒、趣旨にご理解とご
奉賛お力添えを賜りますよう懇
願申し上げます。

二期工事（二月～五月）

社殿外壁塗装工事、飾り金具
御社殿修復事業

ご奉賛・問い合わせ先 社務所
電話 ○八三一三三一三三三三

修復 その他
境内整備事業

石畠新設・改修工事、排水工
事、樹木整備、人工地盤改築
工事 その他

儀式殿補修事業

屋内改修工事

総事業費 一億円

奉賛金 一萬円以上

御造営奉賛芳名簿に記して御
神殿にお納めします。

奉賛金 三万円以上

芳名碑に記して顕彰します。

奉賛金 十万円以上

御本殿の古材を用いて特別に
奉製した記念品を差し上ます。

氏子の皆さまには、一月中旬
より各自治会総代様を通じてご
奉賛をお願いいたしますので、
よろしくお願ひ申し上げます。

一期工事（平成26年7月～12月）写真報告



御神殿修復事業 雨漏りしていた屋根を修繕し、銅板もきれいに葺き替えられました。腐食が激しかった濡縁は、礎石・柱など全て新調され、併せ左右神庭の排水工事も行われました。

10月1日、淨闘の中正遷座祭が
斎行され、工事中の仮殿（宮地嶽
神社）から神様が戻されました。



境内整備事業 つまずく危険のある石畠の改修・新設にともない、ヒマラヤ杉3本、松2本、楓1本を伐採。春頃には、石畠が前面に敷き替えられます。

儀式殿補修事業 雨漏り防止の工
事、屋根・外壁の塗り替えが行わ
れました。

亀山氏子により

(3) 平成27年1月1日

神棚をおまつりしましよう

ご自宅や事業所などの神棚には、全国の総氏神さまとして崇敬されている伊勢神宮で奉製された「神宮大麻」と地域の守り神である氏神さまの御神札をあわせおまつりします。

新年を迎えるにあたり、新しい御神札をおまつりし、一年の平安をお祈りしましょう。

神宮大麻



お初穂料八〇〇円



お初穂料八〇〇円

亀山八幡宮神札

大福梅(5粒入り)



お初穂料六〇〇円

塩漬けの梅をカラカラに干し新穀の藁に包み頒布される正月の縁起物(神社謹製)。さ湯やお茶にひたして飲めば、その年を健康に過せると伝えられています。

お正月のご案内

ふく雑炊接待

一日0時

氏子青年会「亀笑会」の奉仕により、約千人分が準備されます。

梅茶・甘酒 一～三日十七時まで

お正月の縁起物「大福梅」の梅茶は一杯百五十円。甘酒は二百円。

新春開運ご祈祷

家内安全・事業繁栄・商売繁盛・身体健康・交通安全・厄除開運・受験合格など

一日0時より隨時奉仕。受付順

にご案内しますので予約は受け

ていません。但し、企業・団体

の方は準備の都合上、事前に申

し込み下さい。

開門・閉門時間について

一日は二十一時に閉門。二十二時は五時開門、二十時閉門。

○一月十五日(木)

午前八時～午後三時

どんどう焼き

午前九時～午後六時

昨今の環境問題(焼却灰処理)など諸般の事情により、しめ飾り、古い御神札や御守り、縁起物などは分別焼納をしています。以下、ご熟読の上、正月三が日の分別と、どんどう焼きにご協力下さい。

▼紙袋・レジ袋・ビニール袋はお持ち帰り願います。

正月の駐車場案内

《境内駐車場》
12/31 午後10時
～1/1 午前3時
駐車禁止

《マリンパークからと》
(有料駐車場)
12/31 午後10時
～1/3 午後8時
参拝者1時間無料

お断りしている物

①本・雑誌・冊子・家計簿・カレンダー・ポスター・チラシ・宝くじ等の刊行物(お宮・お寺、その他の宗教関係の出版物含む)

②手紙・年賀状・日記・写真・財布・衣類(故人の物品も含む)
③仏壇・仏具・数珠など神社神道関係以外のもの

④人形・ぬいぐるみ・ビン・ガラス・電化製品・金属類・陶器類

⑤鏡もち・ダイダイ・みかんなどの食品・鏡もちのケースや箱、プラスチック製のみかんなど

⑥しめ飾りについた飾り(みかんやウラジロなどを含む)
⑦門松の針金や竹や土など

⑧これらの中でどうしてもの場合

は神社へご相談下さい。
ご家庭・会社等で処分して下さい。(ご心配な方は、お祓いをお受けになるか、お塩で

お清めして下さい)

寄稿・•・•・•・•・•・•・



御製碑のこと

寶邊 正久

(長府川端町)

龜山八幡宮本殿の程近い処に

昭和天皇御製碑が建つてゐる。

たゞ「御製」といふ字が大きく

書かれて昭和天皇御製とは書か

れてゐない。先帝御在位の時だ

からまだ昭和天皇の御称号はな

いのだ。昭和六十年、長い苦難

の六十年を共に戦ひ共に泣き共

に手を取り合つて御治世を奉謝

するための御製碑を建立しよう

といふ議が起り、ではどの御製

碑とするか、時の宮司、先代

の竹中所孝さんから、あんたな

らどう思ふかと私にもお尋ねが

あつた。数日して私は、終戦直

もひいくさとめけり身はいかな

らむとも」

では如何かとお答へした。宮司

さんは昭和八年の御製、朝海

「あめつちの神にぞいのる朝な

ぎの海のごとくに波たたぬ世



を」
を示された。その時の感想を申

したいのです。

私がお選びした御製はこの度

の大戦を「いくさとめけり身は

いかならむとも」と歴代のどの

御製にも見えないはげしい捨身

の大御心を末の世までも仰ぎた

いといふ思ひからに他ならな

かつたが、宮司さんの仰いだ御

製は昭和八年新年にお示しに

なった御製で、御即位以来僅

か八年、満州に於て張作霖爆

殺、満州事変、国際連盟脱退と

相繼ぎ、コミニンテルンの反日策

動、太平洋上の激浪、この時期

の状勢を直視された大みうたで

上京、明治神宮宮司高澤信一郎

氏に御挨拶をなし御製の謹書を

お願ひした。幸ひに大東塾鈴木

塾監の御同道を得てお二人の談

笑を聞きながら無事にお聞き届

きを頂いた次第である。竹中宮司は皇學館を卒業してすぐ明治神宮に奉職された由だがその時の上司が高澤さんだつたと聞いてゐたから、こちらのお願ひは即座に快くお聞き届け下さつた。あつた。昭和のはじめの「朝なぎの海」は深海に激動を抱いたままの海であり、昭和二十年につづく海であった。後になつて思ふことだがこの二十年をつなぐ一本の道は「あめつちの神にぞいのる」といふ「ことば」で

あとで思ふことであるが、両

宮司の気脈の通ひ合ひは「あめつちの神にぞいのる」といふ大

みことばのただ中にあつたのか

もしれない。

誰にも読める大きい丸い字で謹書して下さった文字跡は幸ひに四国の青石に深く刻まれてここに建つ。なほこの青石は四国校の時に聞いたお歌であった。

敗戦といふ未曾有の御裁断御祈念までつながつて躍動するおこ

とばが昭和御即位以来の御一念であつたのかとさへ思はれたのです。議論の一つさへ無用でした。即座に相通ふを感じたのです。

私は宮司さんの親書を持つて上京、明治神宮宮司高澤信一郎氏に御挨拶をなし御製の謹書をお願ひした。幸ひに大東塾鈴木塾監の御同道を得てお二人の談笑を聞きながら無事にお聞き届け頂いた次第である。竹中宮司は皇學館を卒業してすぐ明治神宮に奉職された由だがその時の上司が高澤さんだつたと聞いてゐたから、こちらのお願ひは即座に快くお聞き届け下さつた。



昭和60年。御製碑前での除幕式

本文は執筆者原稿のまま（歴史的仮名遣い）です。

執筆者は当時、天皇陛下御在位六十年下関奉祝会の役員

亀山 氏子により

(5) 平成27年1月1日

安産祈願

いぬ 戌の日表

- 1月10日(土)・22日(木)
- 2月3日(火)・15日(日)・27日(金)
- 3月11日(水)・23日(月)
- 4月4日(土)・16日(木)・28日(火)
- 5月10日(日)・22日(金)
- 6月3日(水)・15日(月)・27日(土)

□腹帯(マタニティガードルなど)
はご持参下さい。御朱印を押し
お祓いします。

□ご本人に代わってのご祈願の場
合は、ご夫婦のお名前・生年月
日・住所をご確認の上、ご参拝
下さい。

□犬の安産にあやかりこの日が選
ばれます、都合の良い日にお
参りされても受付いたします。

厄除け祈願のご案内

厄年は人生の節目・転機の年であり、災難に遭遇する恐れの多い年といわれ、一年を無事に過ごせるように、お祓いを受けることが古くから行われています。

厄年にあたられる方は、開運厄除のご祈願をお受けください。

平成27年の年祝(数え年)

| | | | |
|----|-----------------------------|----|---------------------------------|
| 還暦 | 61歳 昭和30年生 ひつじ | 古稀 | 70歳 昭和21年生 いぬ |
| 喜寿 | 77歳 昭和14年生 うさぎ | 傘寿 | 80歳 昭和11年生 ねずみ |
| 米寿 | 88歳 昭和3年生 たつ | 卒寿 | 90歳 太正15年・昭和元年生 とら |
| 白寿 | 99歳 大正6年生 へび | 上寿 | 100歳 大正5年生 たつ |

年祝は、長寿を迎えたことに感謝し、今後益々の健康を祈願いたします。誕生日や記念日等にご家族お揃いでご参拝下さい。

建国記念の日奉祝市民大会

とき 二月十一日(水)

市民パレード

午後一時～

集合・出発場所

東部 あるかぼーと親水緑地

西部 厳島神社前(上新地)

彦島 彦島広場公園(ひこまる駐車場)

市民大会

会場 下関生涯学習プラザ海のホール

午後二時二十分～ 式典・大会

午後三時十分～ 講演

「美しい日本の心」

講師 五代目 一龍斎 貞花
(講談協会常任理事)



式典



市民パレード

平成27年の厄年(数え年)

| | 前厄 | 本厄 | 後厄 |
|------------------|-----------------------------|------------------------------|----------------------------|
| 男 (大厄 42歳) | 24歳 平成4年生 さる | 25歳 平成3年生 ひつじ | 26歳 平成2年生 うま |
| | 41歳 昭和50年生 うさぎ | 42歳 昭和49年生 とら | 43歳 昭和48年生 うし |
| 女 (大厄 33歳) | 18歳 平成10年生 とら | 19歳 平成9年生 うし | 20歳 平成8年生 ねずみ |
| | 32歳 昭和59年生 ねずみ | 33歳 昭和58年生 いのしし | 34歳 昭和57年生 いぬ |
| | 36歳 昭和55年生 さる | 37歳 昭和54年生 ひつじ | 38歳 昭和53年生 うま |
| 男・女 | 60歳 昭和31年生 さる | 61歳 昭和30年生 ひつじ | 62歳 昭和29年生 うま |

亀山 氏子だより

(8) 平成27年1月1日

祭事暦(予定)

| | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----------------------|------------------|---------------------------------|----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1月 | 1月22日 | 1月23日 | 1月24日 | 1月25日 | 1月26日 | 1月27日 | 1月28日 | 1月29日 | 1月30日 | 1月31日 | 2月1日 | 2月2日 | 2月3日 |
| | 椋野八幡宮歳旦祭 十日戎祭(南部町) | 五穀神社初神樂 どんど焼き | 宮地嶽神社初神樂 新春囃碁大会 | 2月22日 | 1月18日 | 1月19日 | 1月20日 | 1月21日 | 1月22日 | 1月23日 | 1月24日 | 1月25日 | 1月26日 |
| ※毎月1・15日は月次祭 | 八丁浜・柔道大会 扇塚祭・剣道大会 | 稲野八幡宮地神祭 昭和祭 | 氏子町内対抗球技大会 | 恵比須神社十日戎祭 稚児舞(境内) | 2月24日 | 1月15日 | 1月16日 | 1月17日 | 1月18日 | 1月19日 | 1月20日 | 1月21日 | 1月22日 |
| ※毎月1・15日は月次祭 | 五穀祭・お龜頭彰祭 昭和十八年 | 福寿稲荷神社祭 (細江町) | 新入学奉告・学業成就祭 ランドセル清祓 (~8日) | 彼岸祖靈祭(~21日) | 3月8日 | 3月9日 | 3月10日 | 3月11日 | 3月12日 | 3月13日 | 3月14日 | 3月15日 | 3月16日 |
| (1月は15日) | 子供すもう大会 5月3日 | 2911 | 5月5日 | 5月6日 | 5月7日 | 5月8日 | 5月9日 | 5月10日 | 5月11日 | 5月12日 | 5月13日 | 5月14日 | 5月15日 |

還暦・年男・年女
鬼やらい・豆まき式へのご案内

開運厄除祈願祭にご参列いた
だけます「ひつじ年生れ」の方
を募集しています。

本殿祭・鬼やらい参列

と
き
二月三日火

午後四時半
受付

午後五時半
写真撮影

午後六時
本殿祭参列

会費
一万円(子供五千円)

(祈願料・懇親会費・
記念写真代込み)

詠
祝
かみしも
: (別途一万円・先着順)

締切
一月二十七日

参列希望の方は社務所までご
連絡下さい。折り返し案内状を
お送りします。

社務所
231-11323

ひつじ年生まれ

大正八年
昭和十八年

昭和三十年

昭和四十二年
昭和五十四年

平成三年
平成十五年

大積神楽の鬼と記念撮影



もちまき奉仕



本殿祭・鬼やらい参列

2月3日(火)

午後6時 本殿祭(無形民俗文化財)
鬼の舞(大積神楽)

午後6時30分 もちまき

玉替

午後3時→7時

金の玉……純金の玉

銀の玉……純銀の玉

ダイヤモンド……ダイヤモンドブチネックレス

玉替券1枚200円(前売180円)

空くびねじ

節

分

祭

馬関名物

たこあげ大会

2月3日(火)
午後3時~

デザイン賞 滞空賞
(各、大人の部・子供の部)

会場: 唐戸魚市場屋上芝生広場

たこ作り教室

1月25日(日)

とき 午後1時~4時

場所 龍山八幡宮

儀式殿

会費 800円(材料代含む)

申込 ☎231-1323(社務所)